

Pakoma DIY 教室

私だけのオリジナルなマイチェア。持つてみたいと思いませんか。家族みんなのこんなチェアを色違いで作っても楽しいですね。電動工具があれば組み立てはカンタンです。あなたも作ってみませんか。制作の指導は、タイム西市店、電動工具協力は、松下電器産業(株)の「マイジョイ」シリーズです。



庭に置いても、室内でも。1脚ずつ使っても、2脚くっつけても、絵になるおしゃれなチェア。
(作り方は次ページ)



【電動工具】充電パワーカッター
充電ドリルドライバー
充電インパクトドライバー

《工具協力》松下電器産業(株)



【木材・用具】2x4材、1x4材、ホワイトウッド集成材
カネジョク 鉛筆
メジャー サンドペーパー ドライバーピット(下穴あけ用、プラス)
木ネジ(35mm、65mm) 水性塗料(白・黄・青) ハケ
ペイントトレー

ホームセンターで
こんな材料を
用意しましょう

電動工具を使いこなして作る

見た目はガッチリ大物、でも組み立てはカンタン 「なかよしチェア」に取り組む、男のDIY

なかよしチェア



パコマ読者スタッフ
(左から)松嶋一郎さんと大森範雄さん(岡山市)

アドバイス タイム西市店
(右から)廣瀬さん、細川さん

切って、塗つて、組み立てる
電動工具であつという間に完成

今回、パコマDIY教室に参加した松嶋さんと大森さんは、仕事は全く違うことをしていますが、家が近所で大のながよしです。趣味や遊びはよくいらっしゃっているという、

こんなに軽くてコンパクトな
パワーカッターは初めて! と驚きの声。



組み立ての手順をアドバイザーの廣瀬さん、
細川さんから聞く松嶋さんと大森さん。

組み立ては、ドリルドライバーと インパクトドライバーを使えば短時間で

ペイントは、速乾性の水性ペイントを使い、うすめなくてそのまま塗れるタイプなので、ハケで塗つていくだけのカンタンさです。しばらくおいて乾いたらよい組み立て

にかかります。木ネジを締める位置にドリルドライバーで下穴をあけておき、そこに木ネジを締めていく作業が続きますが

「一人がかかる早い早い! 下穴をあけておくと木ネジが楽に締まり、板が割れる心配もありませんから特にビギナーにはおすすめですね」と細川さん

のアドバイス。

ネジ締めに使うインパクトドライバーは回転方向に叩き込む機能とネジ締め機能が一つになったパワフル

気心の知れた間柄。今回の作品は、サイズがちょうど大物、見た目もガツチリなので、男のDIYにピッタリです。

最初に木のカットをパワーカッタ



サンドペーパーをていねいにかけておくのが、ペイントをキレイに仕上げるポイント。



インパクトドライバーがあれば
長い木ネジ締めも一瞬でできる。

「なかよしチェア」の作り方



③組み立てる。木ジグを打つ位置に前もってドリルドライバーの下穴あけ用ピットで下穴をあけておく。



背板に左右の後脚をインパクトドライバーで取り付ける。

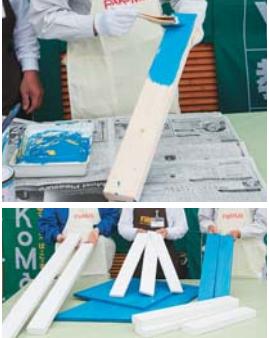


最後に、ひじ置きの板を左右に取り付ける。

背板の下部に、下から座板を取り付ける。



後脚の下部に、前後脚をつなぐ横木を取り付ける。



②ペイントする。水性ペイントの缶をよく振ってからふたをあけ、トレイに出してからハケで塗っていく。塗料が飛びにくいと思ったら少し水をうすめてよい。



イスは、4本の脚が水平になるよう、サイズをきちんと測って。

がよくわかります」とインパクトドライバーのパワーに圧倒されています。「見た目はガツチリだけ、作ってみると思ったよりカンタンだね」と短時間で1脚の椅子を作りあげてしまつた一人。さうそく次の1脚にとりかかるその姿は、童心に返ったように楽しそうでした。

ホワイトウッド集成材 18×500×2,050mm 1枚		
1	2,050	
980	545	
500		
250		
1 背板	2 座板	
1×4材 19×89×1,828mm 1本		
1,828		
580	580	500
89		
3 横木	3 横木	4 横木
2×4材 38×89×2,438mm 1本		
2,438		
650	650	580
89		540
5 前脚	5 前脚	6 ひじ置き板
2×4材 38×89×3,048mm 1本		
3,048		
1,380	1,130	462
89		
8 後脚		0 中木

寸法図(単位ミリ) 青色の椅子1脚分

(注)黄色の椅子の背板の形は、青色の椅子と左右対称形になります。

